

この提供活動には、「社会福祉法人清水基金」より、「支援いただきました2tトラックを使用しています。」

## 八千代中学校 PTA 資源ごみ回収！

平成 31 年 1 月 26 日(土)、八千代小・中学校資源ごみ回収にお伺いしました！八千代区の小中学校では年に 3 回、資源ごみ回収をされており、今回は 30 年度の第 3 回目の回収でした。

地域のお役に立てるよう、「小中学校・特別支援学校に資源ごみを提供しよう！」と、この活動を開始したのが平成 28 年 1 月の八千代中学校資源ごみ回収でした。当時は有志のスタッフが集めた資源ごみを事業所の「乗用車」に載せてお持ちしていましたが、現在は 4 事業所や地域の方々が集めてくださる資源ごみを、「清水基金」よりご支援いただきました「2t トラック」でお持ちするという少しだけ大きな活動になりました。これも回収活動にご協力くださる事業所や地域の皆様、「清水基金」など車両をご支援くださる方々のおかげであると感じています。たくさんの方に支えていただいている感謝の気持ちを、少しずつでも地域の方々にお返ししていけるよう、今後もこの活動を継続していきます。

## テキパキ荷下ろしてくださいました！

回収当日は、朝から中学生の皆さんが白い息を弾ませながら回収場所に向かって自転車をこいでいたり、PTA の方々が軽トラックで民家の軒先の資源ごみを集めて回っていらっしゃったりする姿が見られました。週末は強い寒気が流れ込むとの予報でしたが、いつも以上に活気がある朝の風景でした。

回収場所にトラックを入れると「おはようございます！」という元気な声に交じって、「やばいのが来た！」「半端ないやつや！」などの声があちこちから聞こえてきました(笑)。もちろんこの場合の「やばい・半端ない」 = 「たくさん荷物を積んだ」という良い意味で使ってくださっています。ネクストのトラックをおぼえてくださっていることをすごくうれしく感じました。

荷下ろし作業では「どなたか荷台に上がって作業を手伝ってください」とお願いすると、手を上げて立候補してくださる生徒さんもいらっしゃって、みんなで協力して大量の資源ごみをあつという間におろしてくださいました。礼儀正しくきびきび作業される姿に朝から清々しい気持ちで回収場所を後にしました。気持ちよく作業される中学生の皆さんを見ていると、来年度も八千代区の一員として中学校の活動に協力していきたいと感じました！

**平成 29 年度助成  
社会福祉法人 清水基金**



トラックに 190kg のダンボールと 18kg のアルミ缶を積んでお持ちしました。